

ぐんまの 農業研究と普及活動

第 27 号

平成 27 年 2 月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)



水産試験場では、昭和56年度からサケの増殖を継続しています。平成18年度からは利根川に遡上したサケから採卵しており、今年度は11月19日に雌11尾、雄10尾から、約2.8万粒の卵をとりました。この卵からふ化した仔魚は水産試験場で稚魚になるまで飼育した後、3月に利根川へ放流されます。

目 次

○トピック [新技術等の迅速な現地普及]	
ぐんま農業フロントランナー養成塾	1
○研究成果等の情報	
[県の試験研究機関で開発した最新の技術情報]	
・前作としてブロッコリーを作付けすることによるナス半身萎凋病の発病抑制	3
・キュウリ促成栽培後の残さすき込みを伴う土壌還元消毒によるネコブセンチュウ防除効果	4
・イチゴ「やよいひめ」の年内収量を多くする育苗ポット資材	5
・稚蚕共同飼育所を活用した遺伝子組換えカイコ繭生産の実用	6
・江戸川系アユの特性	7
・黒毛和種去勢牛への国産飼料原料を活用した発酵TMRの給与	8
・餌付け段階での飼料摂取および飲水確認で肉用鶏の生産性が向上	9
○普及活動の実績	
[各地域における課題解決の取り組み]	
・「上州ねぎ」によるネギの生産振興の取り組み	10
・高崎地域における飼料用イネ栽培の取り組み	11
・タラノキ新品種「ぐんま春王」導入による産地形成	12
・着実に実を結ぶ農業後継者の婚活イベント～農村生活アドバイザー主催の婚活事業支援～	13
・水稻鉄コーティング直播栽培の取り組み	14
○インフォメーション	
・認定農業者向けメールマガジン「いきいきホットメール」を発行しています	15